



## 2月第1例会報告

### 第1部

日時:2月13日(木)・18:45-19:15

場所:名古屋 YMCA 会議室

#### 1. 連絡事項・島崎

##### (1)3月諸行事

###### a. 会長連絡会

日時:3月7日 参加者:島崎

###### b. 会長・主査研修会

日時:3月8-9日 参加者:島崎・後藤

###### c. 中部評議会

日時:3月21日 参加者:島崎・大島・(櫛田)

##### (2)ユースコンポ委員会(仮称)設立案

会長連絡会で「若者を育てる」委員会設立が決定、今後組織、委員など詳細を詰める。

##### (3)当選年賀はがき切手収集

今月第2例会を最終期限として集計する。

##### (4)西日本区大会

案内書配布

#### 2. YMCA 連絡・万福寺

(1)現在の事務所は一部を残し返却、3月28日に神沢、南山に道具・備品などを移す。

##### (2)連絡主事交代

4月1日より連絡主事の万福寺さんは転任する。

#### 3. ワイズ通信案内・櫛田

1月第1例会日(1/9)から2月第1例会前日(2/12)までメール委員に届いたメール 33 件を一覧表にして配布、うち西日本区・中部のホームページに記載してあるものは各自ご覧ください。その他、内容を詳しく知りたい方は該当書面をコピーいたしますので、メール委員まで連絡のこと。

#### 4. 東北旅行・高田

昨年10月より費用を積み立てて、今年の春ごろ復興応援の一助にと東北旅行を企画し、高田さんに全面お任せのところ、3月下旬2泊3日のパック旅行を提案され、6人の参加者があった。しかし、翌日「旅行社に申し込んだが満杯で断られた」の連絡があり、再度高田さんにご足労を願うことになる。

#### 5. メネット事業応援要請

名古屋クラブ谷川氏が来訪して説明の予定が、時間に間に合わず書面にて問い合わせる。主な内容は次の通り。

(1)名称:アール・ブリュット名古屋展(ワイズメンズクラブ障がい者アート展)

(2)主催:西日本区中部・メネット 中部地区7クラブ  
名古屋 YMCA

(3)後援:愛知県 名古屋市 中部日本新聞 他

(4)開催:4月22日(火)-27日(日)・9:30-18:00

(5)会場:名古屋市民ギャラリー栄 展示室8

(6)作業:21日・展示・13:00- α人

22日-27日・受付 9:15-12:00 A当番 3人

12:00-15:00 B当番 3人

15:00-18:00 C当番 3人

27日・撤収・17:00- α人

(7)必要人員:延べ54人+α人

### 第2部

時間:19:30-21:30

場所:みなと



プラザクラブの2月例会は、いつ頃からか短めの会議と反省会が恒例になった。今年は会議の効率化がサケの肴の一品目、まあ会社の会議じゃあるまいし、話が飛んで跳ねて踊る会議も楽しい、と思っている方もいらっしゃると思いますので、それはそれで良いのではないですか、と言うのが酔っぱらいたちの結論。



東田さんが、東海クラブの例会を終えて駆けつけてくれた。肴の二品目、わがクラブのマドンナ? 連絡主事の万福寺さんが4月に異動するらしい。後任はどなたが就かれても、4月の第1例会は歓送迎会に決まる、ということで9時半お開きになった。

## 2月第2例会報告

日時:2月27日(木)・18:45-19:30

場所:名古屋 YMCA 会議室

#### 1. 連絡事項・島崎

#### (1) 東北旅行

3月は駄目でしたが、高田さんに4・5月を調べてもらい早めに6人分で予約を入れる。

#### (2) 障がい者アート展人員支援

日時、役割を3月第1例会に申し出てください。(上記第1例会議事録5(6)項参照のこと)

#### (3) 東日本大震災支援第2回チャリティウォーク案内(第1面参照)

#### (4) 3月第1例会

東北旅行中止のため、急きょ大島さんをお願いします。

#### (5) 4月第1例会

新旧連絡主事の歓送迎会とする。

#### 2. 年賀はがき当選切手シート収集・後藤

大島 3・小澤 (50×4+80×1)・後藤 2・鈴木 4

高田 4・合計金額≒2000円(ニコボックスへ)

#### 3. YMCA 連絡事項・万福寺

ロッカーを破棄するためプラザの備品を空にすること。→島崎さんが一時保管する。

### ケータイとスマホ

久しぶりに地下鉄に乗った。いつも乗車する時は広告を見るのが普通で、世間の動静はそのときの広告がよく知らせてくれる。週刊誌、雑誌、催物などの掲示広告を見るのが楽しみです。

しばらくそうした広告を見て、ふと前の座席に目を移すと8人ほどの20才から40才ぐらいの男や女の人たちが、うつむきかげんにスマホを一心にいじっている光景に出会いました。卒寿に近い私は30~40代の頃は、電車に乗れば車外の景色を見たり雑誌を読んだり、掲載されている広告を見て過ごすのが普通でした。

ケータイはマナーモードか電源を切るかですが、スマホは車内では禁止になっていないとの事。スマホには、ゲームや色々調べたい物の検索など多機能なソフトがあるとの事の様です。前の座席は10人ほど掛けられる席で、その内8人がスマホを使っていました。これはもうただ事では無い感じを受けました。年寄りの私だからそう感じるのか、はたまた私がそう感じるのかおかしいのか、8割の人たちですよ！

話題は変わりますが、マイカーに乗っているときケータイを使うことは禁止されています。これは、当然事故防止のためにある事だと思っています。私はいつも同じ時間に交差点をマイカーで左折しようと、横断歩道で一旦停車し歩行者をやり過ごしていますが、いつもの女性が下を向いたままスマホを使いながら、最後尾をゆっくりと歩いています。我ながらあきれ果ててクラクションでも鳴らしてやろうかとさえ思いました。

総務省の統計による携帯電話とスマートホンが世界で占める販売台数の推移は、2014年度は携帯電話が11億2000万台、スマートホンが10億1200万台、2015年度は携帯電話が10億8300万台、スマートホンが11億6500万台という伸びでスマートホンが逆転するようです。また、ケータイとパソコンが合わさった機能を持つスマートホンやタブレット端末の市場拡大にともない、2013年度のパソコン世界出荷台数は前年度比11.2%減少しています。

新しい製品が普及し始めると、そのものの負の面が大きく取り上げられることがあります。テレビが出た当時は「電気紙芝居」、パソコンは「高価な玩具」などと揶揄されましたが、今では生活に欠かせない道具になっています。スマホも「悪ふざけ画像」、「歩きスマホ」などと評判は悪いが、これからは通信機能が加わることによりパソコンを上回る分野に利用されるでしょう。

高性能のスマホより、単純で簡単に通話さえ出来ればいいケータイの方が、私のような年寄りに向いているようです。

(後藤 猛)

### 聖書の言葉

【断食するときには、偽善者たちのようにやつれた顔つきをしてはいけません。彼らは、断食していることが人に見えるようにと、その顔をやつすのです。まことに、あなたがたに告げます。彼らはすでに自分の報いを受け取っているのです。しかし、あなたが断食をするときには、自分の頭に油を塗り、顔を洗いなさい。それは、断食していることが、人に見られないで、隠れた所におられるあなたの父に見られるためです。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が報いてくださいます。(マタイによる福音書6:16-18)】

【この頃、ユダヤ教主流のファリサイ派の人々は、モーセが律法を受けてシナイ山から下山した日、ユダヤ歴第7の月の10日(西暦の9-10月頃)を「贖罪の日」、バビロン捕囚後エルサレム包囲開始の日(10月10日)、エルサレム陥落の日(4月9日)、神殿破壊の日(5月7日)、ユダヤ再建を図ったゲタリヤ殺害の日(7月2日)の4日を「懺悔の日」とし断食が行われた。さらにモーセがシナイ山に登ったといわれる週の第5日(木曜日)と下山した第2日(月曜日)を「断食の日」と定めていた。この両曜日は市場の立つ日で町が賑わうため、いかにも断食をして敬虔さを人々に見せる絶好の日だった。イエスは「断食をするときは、陰気な顔つきをして偽善者の真似をするのはよしなさい。長く続けて髪の毛や顔に艶がなくなり、疲れた様子が他人に分か

るようなら、頭に油付けたり顔を洗ったりして悟られないようにしなさい」と言う。旧約聖書のイザヤ書 58 章 6-7 節には「神が受け入れる断食とは、悪の束縛を断ち、飢えた人、さまよう貧しい人への助けを惜しまないこと」と述べている。】

【バビロン捕囚・ソロモンが亡くなるとイスラエル 10 部族が反乱を起こし、紀元前 922 年北のイスラエル王国と 2 部族の南のユダ王国に分裂する。紀元前 721 年イスラエル王国はアッシリアに滅ぼされ、10 部族は奴隷として強制連行されて歴史から消える。ユダ王国はアッシリアの従属国家として存続したが、そのアッシリアはバビロンとメディア王国の連合軍の前に紀元前 609 年に滅び、ユダ王国はバビロンに征服されて王や有力者がバビロンに連行される。紀元前 586 年に反旗を翻したユダ王国は、再度攻め込まれソロモンが建設したエルサレム神殿を破壊され、住民全員が連行されてユダ王国は滅び、ユダヤ人は国を失った。これを「第 2 次バビロン捕囚」という。】

## Z o o m ・ 光回線接続契約顛末記

2 月上旬、「今、ヤフーの ADSL をお使いですね」と光回線に乗り換えの電話勧誘があった。断るつもりだったが、同世代の友人たちの「多少早くなった」との評判に、工事代は無料、料金は安くなる、メールアドレスはそのまま、の話に乗った。「では、工事のことで NTT から連絡があります。私、木村と申します」。

すぐ電話があった。こまごまと光に変える利点を説き、都合の良い工事日を聞き、直後 4 日間はネットが使えません、と言う。「それは困る。すぐ使いたい」に「アドレスが変わりますが、よろしいですか」と来た。「先ほど、えーと孫さんの会社」すぐ思い出せない。「ソフトバンクですね」、「その担当者は『変わりません』と言いましたよ」「では、CD をお渡ししますのでご自分でインストールしてください。簡単です。それでは、またお電話します」、「ええ、また電話」「はい、詳しい工事日についてです」、「はい、はい、今までお話しした内容の書面は送っていただけますね」「はい」。またまた電話があり、戸建てか、モデムはどこにあるか、など今度は簡単な話で終わった。

10 日ほど経った頃、回線業者から申込み内容についての封書が届いた。料金、工事日は分かったが、アドレスについては何の記載もない。確認の電話をすると「それはご自分でお願いします」と 0120 で始まるソフトバンクの電話番号を教えてくれた。すぐ掛けると音声ガイダンスで、何々の用件は 1 を 2 を 3 をなどと案内してくれるが、案内通り該当番号を押す間もなく次の案内がどんどん進む。やっと「カスタマー番号をお

願いします」まで辿り着いたが、そんな番号は知らないで電話を切る。もう嫌になった、もっと簡単な方法はないか、最初に勧誘したヤフーの担当者に電話するつもりが、電話番号を聞いていなかった。2 番目に掛かってきたところに連絡し、ヤフーの担当者名を伝えて電話番号を教えてもらうことにした。

「どのようなご用件でしょうか」、「アドレスのことでヤフーの木村さんに確認したい」、「木村はうちの関連会社の者です」、「ええ」ヤフーの社員と思っていたが、私の勘違いだった。それにしても、私が勘違いしていることは、既に電話のやり取りで分かっている筈なのに「変!」と一瞬思ったが、追及する余裕がなかった。音声ガイダンスで詰まったことを話す。「0120 の前に 184 を、カスタマーのところは 9999# を押してください」、「はい、ありがとうございます」ああ情けな。教えられた通りにすると肉声が聞けるところへ着いたが、「混みあっておりますので、今しばらくお待ちください」の繰り返し、10 分待って電話を切った。

息子に来てもらった。経過を説明すると、悪質な業者だと、電気通信事業法でクーリングオフが出来ないことを楯に、違約金を請求することがあるらしい。契約書には「工事前の解約の場合、違約金は発生しない」とあるので明日にでも NTT に電話すること。また、今の使い方なら光に変える必要はない、とのアドバイスを貰った。老いては子に従え・・・か。

## 梅の花が咲いた



初孫に女の子が生まれた 12 年前、庭へ植えた梅の木に花が咲いた。毎年この花を見る度に思い出すのが、「三匹の侍」の最終場面で桜京十郎が時々口ずさむ端唄♪梅は咲いたか 桜はまだかいな♪ である。「三匹の侍」とは、丹波哲郎、平幹二郎、長門勇扮する 3 人の素浪人が、悪人どもをバツバツと遣っ付ける連続テレビ時代劇である。1963 年 10 月から放映された。端唄は「しょんがい節」というそうで、♪柳なよなよ風次第 山吹や浮気で 色ばかり しょんがいな～♪ と続く、意味は・・・色々あるようだ。